

各 位

上場会社名	株式会社 シーマ
代表者	代表取締役社長 白石 勝代
(コード番号)	7638)
問合せ先責任者	取締役 管理統括 松橋 英一
(TEL)	03-3567-8098)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年11月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,265	△1,377	△1,393	△1,484	△8.08
今回修正予想(B)	7,401	△752	△766	△1,057	△5.68
増減額(B-A)	136	625	627	427	
増減率(%)	1.9	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	8,556	△662	△684	△1,216	△6.62

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

修正の理由

当社は平成25年11月8日に業績予想を修正いたしました。これは個人消費の低迷や、結婚情報誌の媒体効果の低下による集客数の減少と企業間競争の激化により売上高が減少したことが主な要因であり、それらを改善するための新たな集客体制の構築費用、家賃効率が悪く採算のとりづらい店舗および本社事務所の移転費用、従業員の配置転換などの費用を見込むことにより、期初の業績予想を大きく下回る可能性が高いと判断したためであります。

しかしながら、当第3四半期連結会計期間を終了した現在の状況につきましては、新しい経営陣のもとで本格的に構造改革が進行し、一部でその効果が現れてきております。低迷していた個人消費は、政府、日銀による景気対策や、消費税前の駆け込み需要が見込まれる中、当社の主力であるブライダルジュエリー販売においても、その影響が及んでいるように思われます。利益面では、全社でのコスト削減意識の浸透や、結婚情報誌の媒体費用を抑えたことによる販管費の削減が進んでおり、さらに、人件費や従業員の配置転換に伴う費用、ギフト事業からの撤退、店舗移転に伴う費用なども、前回修正時の見込みより抑えられております。ただし、消費税増税前の駆け込み需要による売上高への影響については、当社の営業体制が大幅に改善されているとは言えないことから、前回の修正で想定した水準に近い数値での予想となりますが、営業利益、経常利益は前述の要因により大きく改善される見込みとなりましたので、業績予想を修正いたしました。

今後も引き続き、現在推進している売上強化策および利益改善施策を継続して実施し、早期の業績回復を実現できるよう全社一丸となって努力してまいります。

(業績事項に関する留意事項)

本資料における予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の事業環境の変化により、実際の業績が異なる可能性があります。

以 上